

運輸業が果たす役割

本時のねらい

タンカーを通して、運輸業が産業や生活を支えていることを理解できる。
日本の資源の現状や輸入している国についての資料を読み取ることができる。

使用する図解

- 図解20 ①エネルギー資源の輸入先と輸入経路
②日本が輸入する化石燃料の相手国別比率
- 図解21 ①LNGを運ぶ12万トンタンカー
②タンカーの大きさ
- 図解23 日本と世界のエネルギー自給率
- 図解28 ひかり輝く地球と日本列島の衛星写真

指導過程

時間	児童・生徒の活動	教師の支援
7分 (7分)	<p>1 本時の課題をとらえる。</p> <p>(1) 写真の船が輸送する物を予想する。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 大きそうなので食べ物ではないか • パイプがあるので液体ではないか <p>(2) 本時の課題について知る。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>日本におけるタンカーが果たす役割は何だろうか。</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> ● 図解21-①を見せ、この船には何が積まれているのか予想させる。また、根拠もつけることで、船の特徴も掴めるようにさせたい。 ● 船がLNGを運んでいることや実際の大きさを図解21-②を使いとらえさせる。
25分 (32分)	<p>2 日本のエネルギー輸入の現状を知る。</p> <p>(1) タンカーの大きさについて調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 長さは学校から近くの公園まである • プールの325倍ある • 自動車77台分の長さがある <p>(2) タンカーが行く国と航路を調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> • オーストラリアや東南アジアから運ばれる • 中東地域からインド洋を通る 	<ul style="list-style-type: none"> ● 図解21-②のデータと学校の大きさを比較しながら、タンカーの大きさを実感させるようにする。 ● 学校の高さや広さが分かるようなデータを準備しておく。 ● 図解20-①,②を使いLNGを輸入している国を地図で調べ、その航路を指でなぞるように指示する。

時間	児童・生徒の活動	教師の支援
	<p>(3) タンカーが必要な理由を考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 日本は資源がないから • 日本の産業を支えるため • 日本はエネルギーの消費が多いから • 日本は海に囲まれているため <p>(4) 資源を外国から運ぶ上で起きる問題は何かあるかを考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 輸送中に海が荒れて事故が起きる • 運ぶまでに時間や回数が必要となる • 争いや事件に巻き込まれる 	<ul style="list-style-type: none"> ● 中身は4日で消費し、2～3週間かけて何度も運ぶことを知らせる。 ● 遠い所から時間をかけてでもLNGを輸送する理由を考える。 ● 図解23・28を使い、日本のエネルギー資源と消費の現状知らせ、それを根拠に考えをもたせる。 ● 航路を踏まえ、長距離を輸送するデメリットについて捉えさせる。 ● 運輸業が危険と隣り合わせの中で活動していることに気付かせたい。
10分 (42分)	<p>3 本時の課題について考える。</p> <p>(1) 日本におけるタンカーの果たしている役割をまとめる。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 日本の生活・産業を支える役割 • 資源が少ない日本の弱点を補う役割 	<ul style="list-style-type: none"> ● 日本の産業や毎日の生活を継続させる上で、タンカーが重要な役割を担っていることをとらえると同時に運輸や流通の重要性に気付かせたい。
3分 (45分)	<p>(2) 今日の学習で学んだことについて振り返り、ワークシートにまとめる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 本時の課題を踏まえ、運輸の役割について振り返る時間とする。